



2013-2014 年度

国際ロータリー会長 / ロンド・バートン
2690地区ガバナー / 森本 信一

平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町2280-1 平田商工会議所2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

会長 / 飯塚 大幸 副会長 / 内田 節夫
幹事 / 佐々木 哲也 会計 / 石原 輝男

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
2月20日	会員 三好洋平	新入会員スピーチ
2月27日	議長 飯塚大幸	クラブ協議会
3月6日	創立40周年実行委員会	記念植樹 「未来へ繋ぐ地域の絆」事業

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
42	33	9 (4)	86.84 %	89.74 %

欠席者

石原俊 / 大谷 / 園山 / 土江 / 高砂 (山根 / 牧野 / 木村 / 田中久)

来訪者 なし

メイクアップ 2/19 飯塚大・大島卓

次回例会受付当番

(3月6日) 土江光二 / 園山 繁 / 曾田敏康

(3月13日) 石原俊太郎 / 杉原朋之 / 田中久雄

近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	松江南
火	出雲	松江しんじ湖
水	大社	松江
木		松江東
金	出雲南	

会長挨拶

「メイクアップ / Make-up」

40周年が近づいております。昨日は大島実行委員長と大社クラブの例会に出席し、そのPRと登録のお願いをして来ました。いわゆる「メイクアップ / Make-up」です。ロータリアンの三大義務は、ご存じのように、「例会の出席」「会費の納入」「ロータリー雑誌の購読」です。「ロータリーは、例会に出席することが大切です。必ず出席するように、先輩会員から言われます。では仕事の都合で出席できないときは、どうすればいいのですか？ そんなときはメイクアップです。日本語で言えば、「出席補填」ということになります。他クラブの例会の他、IMや地区大会への出席もメイクアップになります。私も入会の初年度は木曜日シフトではなく、ホームクラブは欠席ばかりでしたので、松江や出雲のクラブをメイクアップ回りましたことがあります。平田のクラブとは雰囲気や運営方法など微妙に違うので、とても勉強になります。「目から鱗」というような発見があったりもしますし、知人に会ったときはうれしいものです。特に重要なものが食事です。当時、平田の例会会場は商工会議所で弁当昼食でしたので、他のクラブを訪問してホテルや料亭の食事をいただくとてもびっくりしたものです。今では、ホテルほり江さんの食事はとても美味しいので平田クラブの評判になっています。メイクアップにはお金が必要です。ピジターフィーと呼ばれ、いわば弁当代と参加費です。お愛想で、スマイル(ニコニコ)なども行います。出雲では、月 / 出雲中央クラブ、火 / 出雲クラブ、水 / 大社クラブ、木 / 平田クラブ、金 / 出雲南クラブと、お互いにメイクアップができるようになっています。松江も同じようになっています。日本国内のみならず、世界中のクラブでメイクアップはできます。私はかつて、インドのクラブの例会に出席をした経験があり、本当に感激大いに勉強をさせていただきました。いつどこでロータリーの例会があるか、どこでメイクアップができるか。すべて事務局員の勝部さんに聞けばわ

かります。勝部さんがすべての連絡調整などメイクアップのお世話をしてくれます。インターネットを利用されている方は、「ロータリーの友」のホームページに「例会一覧表」はあります。Rのホームページから、世界中の例会日時、場所を検索することもできます。どうか安心して、メイクアップをしてみたいかでしょうか？

幹事報告

- 3/15・16(土・日) 益田市民学習館において、会長エレクト研修セミナー(PETS)が開催され、内田節夫会長エレクトが出席致します。
- 森本信一ガバナーより2014-2015年度ガバナーノミニ(2016-2017年度ガバナー)として庄司尚史氏(境港RC)を正式決定宣言がありました。

委員会報告

クラブ広報委員会 : 「ロータリーの友」2月号の紹介

スマイル

飯塚大 (三好会員のスピーチよろしくお願いします。)

小江会員、ご活躍を新聞紙上で拝見しております。)

佐々木 (三好会員本日のスピーチよろしくお願いします。)

杉原 (三好君、スピーチ楽しみに、楽しみにしています。)

清原 (三好会員のマジメなスピーチ楽しみにしています。)

堀江 (三好様、今日は卓話お疲れ様です。飲んだ時のような楽しい話を期待しています。)

釜屋 (曾田幹広(向陽中学1年)がゆうちょ杯、山陰地区米子大会で本因坊になりました。森康太(平田小5年)は3位でした。)

スピーチ・例会行事

新入会員スピーチ 三好洋平会員

私は、松江の生まれ育ちですので、平田に知人も少なく、今日は自分をわかってもらうことと、ヒラタ工業(株)の話をお願いします。松江で妻と2歳の子の3人暮らし。妻は信州大学のクラスメートで、女子が少なく競争率が高かったですが、たまたま岡山の生まれで、アパートも同じこともあり、今に至っております。松江北高ではサッカーばかりで、勉強はまったくしていませんでしたので、国立大学の希望を先生に話すとお前はばかかと言われてしまいました。でも奇跡は起こるもので、化学のマーク式で90点以上取れ、化け学一本で信州大学に入りました。卒業時は就職氷河期で20社位受けましたが受からず、大学院に行きました。しかし院卒業者は研究職しかなく、就職先は更に狭くなりました。父に一度は断られました。何とか入社出来11年目となります。元々は大阪の出身で誘致企業としての3代目。ヒラタ工業(株)は鋳物業。かつては職人の世界と言われていましたが、最近は違ってきていて、いい設備、機械があればより良い製品ができるのです。そこで企業立地助成金を利用し、県、市から助成を受けました。これまで自動車関連が7割でしたが、今はどうやって自動車から離れるかが課題です。地元のファンを持つこと、なくて困っている製品を5個でも10個でも作ってほしい。鋳物のコンビニを目指して進んでいきたいと思っています。西日本でも珍しく、順調に成果が出ています。折角平田でお仲間になれたので今後共、三好、ヒラタ工業(株)を共に成長させていただきようよろしくお願いいたします。

